

令和4年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立安浦小学校
(安浦中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	—	—	—
令和4年度	-2.6	-7.2	-6.3

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 63.0% 全国 65.6% 県 67.0%</p>	<p>重点課題</p> <p>◎文章全体の構成や人物の関係を捉えることに課題がある。(設問2(二)【読むこと】(平均正答率55%)) ◇指定された条件に沿って、自分の考えを書くことに課題がある。【書くこと】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎教材文や問題文から尋ねられていることと関連があることに、線や印を記入するなど、情報を整理する活動を設定する。 ◇各教科のまとめや意見文を書く際に、書き出しやキーワード、文字数など指定された条件に沿って、自分の考えをまとめさせる活動を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2(二))(第5・6年, 2月) 目標70% ◇全国学力(設問3(二))(第5・6年, 2月) 目標70%</p>
<p>算数</p> <p>本校 56.0% 全国 63.2% 県 64.0%</p>	<p>重点課題</p> <p>◎正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について柔軟に捉えて考察し、言葉と数を用いて記述することに課題がある。(設問4(1)【B図形】(正答率26.8%)) ◇筋道を立てて考え、求め方や理由を条件に合わせて不足なく説明することに課題がある。【変化と関係】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎物事を多面的に捉え、柔軟な思考を育むために、プログラミングの活動を行う時間を設定する。一つの問題に対して複数の解き方を探らせる。問題に、分かっている事や大切な事を書き込ませ、整理させる。図形の作図の指導では、書き方を説明させたり、外角にも着目させて、角の大きさを柔軟に捉えさせたりする。 ◇問題文から必要なキーワードを選び出し、式や言葉などを用いて、筋道を立てて書いたり説明したりする活動を繰り返し設定する。また、実態に応じて、穴あきや選択問題として提示し、筋道を立てて説明する経験を積ませる。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問4(1))(第4・5学年, 12月) 目標50% 全国学力(設問4(1)の類似問題(第4・5学年, 12月) 目標50% ◇全国学力(設問2(1)~(4))(第5・6学年, 2月) 目標60%</p>
<p>理科</p> <p>本校 57.0% 全国 63.3% 県 66.0%</p>	<p>重点課題</p> <p>◎複数の資料から必要な情報を見付けたり、関連付けたりする力、自分の考えを適切な文章で表現する力に課題がある。 (設問4(4)【地球・粒子】(正答率46.4%)(設問4(3)【地球】(正答率28.6%)) ◇複数の資料から必要な情報を見付けたり、他者の気付きの視点で分析して解釈し、自分の考えと比較・検討したりすることに課題がある。 【地球を柱とする領域】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎◇問題に対して自分の考えをグループ内で説明する活動、予想や仮説、自分の考えを明確にするために文章を書かせる活動、実験用具等の使い方や手順を説明し、どうしてその使い方や手順なのか考えさせる活動や学習した知識を日常生活と関連付けた指導を行い、児童生徒が自分の考えをもち、表すことができるようにする。</p> <p>検証</p> <p>◎◇全国学力(設問4(3)(4)), その類似問題(第4~6学年, 2月) 70%</p>

【来年度に向けて】